

重度障がい児者医療型ショートステイ整備等事業

R3年度、本事業に参加している医療機関等は次のとおり。

資料 1 1



障がい児医療に係る医療・療育・保健体制等のあり方に関する調査研究及び提言事業【概要】

子ども発達支援課

1 事業目的

県が抱える障がい児医療に係る諸課題に関し、医療現場の現状を踏まえた上で、今後の障がい児医療に係る医療・療育・保健体制等のあり方について、医学的な見地から調査研究することにより、障がい児医療体制の再構築を図ることを目的とする。

2 調査研究項目等

次の項目について医学的な見地から調査研究をし、報告書として取りまとめ、県へ提言する。

なお、必要に応じて現地調査を行うとともに、関係機関等を集めて意見聴取を行うなど現場の実情を踏まえた調査研究とする。

(調査研究項目)

- (1) 大学、医療機関及び療育機関等の関係機関が担うべき役割の整理
- (2) 役割を踏まえた上での医療・療育・保健体制のあり方
- (3) 現在の医療、保健に係る社会インフラの有効活用
- (4) 重症心身障がい児の成人期へのトランジションのあり方（生活の場、かかりつけ医・2次医療の拡充）
- (5) 特別支援学級等への就学手続における診断書作成の必要性

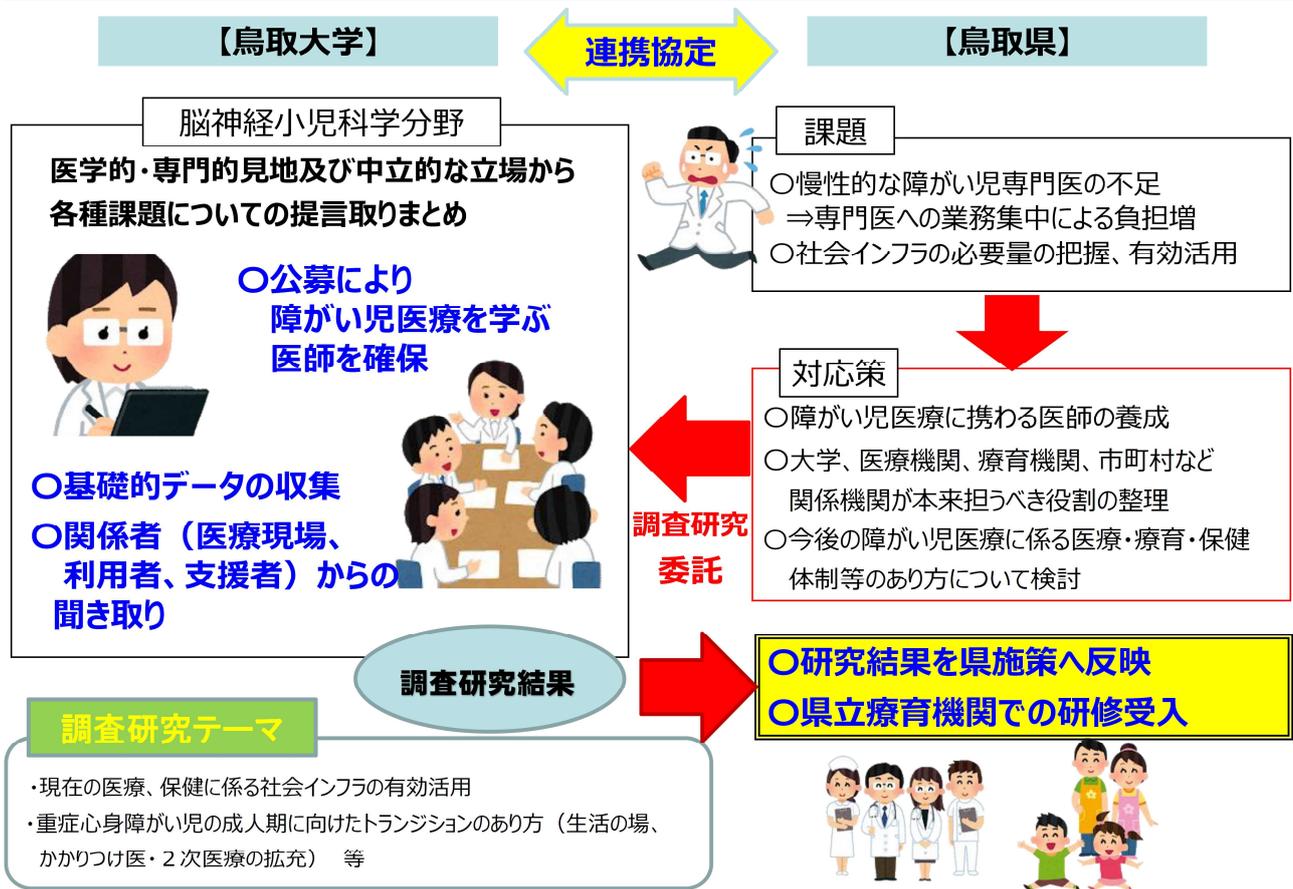
(想定される関係機関等)

鳥取大学医学部、総合療育センター、鳥取療育園、中部療育園、各医療機関、相談支援事業所、福祉サービス提供事業所、教育機関、市町村、利用者等

3 委託先 鳥取大学

4 委託期間 令和3年4月から令和4年3月

障がい児医療の充実に向けた連携協定の締結



医療的ケア児者及び重症心身障がい児者の基礎調査

調査報告書

令和3年7月
鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局子ども発達支援課

【アンケートの概要】

1	目的	医療的ケア児者及び重症心身障がい児者に関して現状を把握し、今後必要な支援及び施策の検討を行うとともに、災害時等の対応の実効性を高めるための情報として活用するため。	
2	調査期間	1回目（市町村、学校から配布） 2回目（医療機関、訪問看護ステーションから配布）	令和3年2月10日～3月15日 令和3年3月23日～4月28日
3	調査対象	※以下の（1）（2）のいずれかに該当する65歳未満の方 （1）重症心身障がい児者（以下のア、イ両方に該当する方） ア 障がいの発生時期が18歳未満 イ 運動機能が座位以下、かつ、IQ35未満(療育手帳A、重度知的障がい)に該当する程度の方 （2）医療的ケア児者（以下のア、イ両方に該当する方） ア 障がいの発生が18歳未満 イ 下記いずれかの医療的ケアがある方 ・人工呼吸器（気管切開を介する呼吸器） ・気管切開 ・非侵襲的人工呼吸器（マスク式呼吸器） ・咽頭エアウェイ ・鼻口腔吸引 ・酸素吸入 ・気管内吸引 ・吸入・ネブライザー ・排痰補助装置 ・腹部糞透析 ・中心静脈栄養 ・膀胱ろう ・血液透析 ・人工肛門 ・経管栄養（経鼻チューブ、胃ろう、腸ろう） ・導尿	
4	調査方法	市町村、学校、医療機関等から配布し、郵送回収	
5	配付数	718票（市町村414票、学校74票、医療機関等230票） ※重複配布あり	
6	回収数	241票（有効票数：225票、無効票：16票（県外在住者2票、65歳以上14票））	

【回答者の属性】

1 人数（市町村別）

	人数			医療的ケア児者数			重症心身障がい児者数			医ケアかつ重心児者数		
	総数	児童	成人	総数	児童	成人	総数	児童	成人	総数	児童	成人
全県	224	88	137	116	67	49	139	32	107	57	24	33
鳥取市	83	31	52	43	24	19	56	13	43	24	10	14
米子市	58	23	35	25	19	6	34	6	28	10	5	5
倉吉市	18	4	14	7	3	4	14	2	12	4	1	3
境港市	8	4	4	5	3	2	6	2	4	3	1	2
岩美町	7	2	5	4	2	2	4	0	4	1	0	1
若桜町	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
智頭町	2	0	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0
八頭町	8	3	5	5	3	2	5	1	4	2	1	1
三朝町	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1
湯梨浜町	5	1	4	4	1	3	3	1	2	3	1	2
琴浦町	6	3	3	2	1	1	2	0	2	0	0	0
北栄町	5	5	0	4	4	0	1	1	0	1	1	0
日吉津村	3	2	1	2	2	0	1	1	0	1	1	0
大山町	7	3	4	5	2	3	6	2	4	4	1	3
南部町	2	1	1	1	1	0	1	0	1	0	0	0
伯耆町	4	3	2	3	1	2	2	1	1	2	1	1
日南町	4	0	4	3	0	3	0	0	0	0	0	0
日野町	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0
江府町	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

2 生活の場（市町村別）

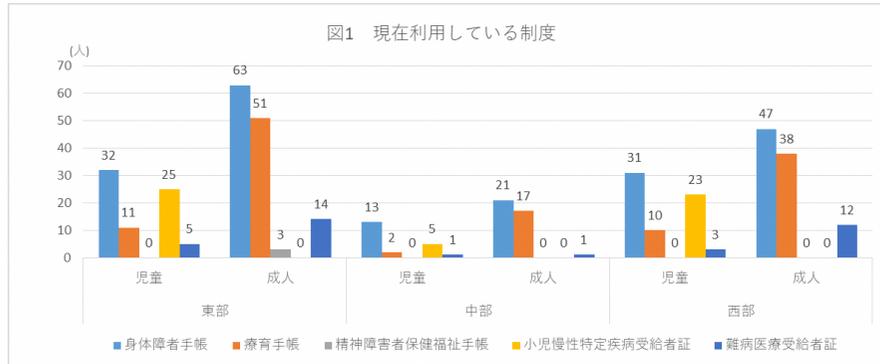
	施設入所者数(療養介護含む)			在宅・グループホーム		
	総数	児童	成人	総数	児童	成人
全県	47	7	40	177	81	96
鳥取市	27	1	26	55	30	25
米子市	6	2	4	52	21	31
倉吉市	6	1	5	12	3	9
境港市	0	0	0	8	4	4
岩美町	1	0	1	6	2	4
若桜町	1	1	0	0	0	0
智頭町	0	0	0	2	0	2
八頭町	1	0	1	7	3	4
三朝町	0	0	0	1	0	1
湯梨浜町	1	0	1	4	1	3
琴浦町	0	0	0	6	3	3
北栄町	0	0	0	5	5	0
日吉津村	0	0	0	3	2	1
大山町	3	1	2	4	2	2
南部町	0	0	0	2	1	1
伯耆町	1	1	0	4	2	2
日南町	0	0	0	4	0	4
日野町	0	0	0	1	1	0
江府町	0	0	0	1	1	0

※未回答…鳥取市成人1名

【調査結果】

問1 現在ご利用の制度を教えてください

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
身体障害者手帳	207	32	63	13	21	31	47
療育手帳	129	11	51	2	17	10	38
精神障害者保健福祉手帳	3	0	3	0	0	0	0
小児慢性特定疾病受給者証	53	25	0	5	0	23	0
難病医療受給者証	36	5	14	1	1	3	12



問2 過去1か月間に必要とした医療的ケアについて教えてください

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 人工呼吸器(気管切開)	26	7	5	1	1	10	2
2. 非侵襲的人工呼吸器(マスク)	19	4	4	4	3	1	3
3. 鼻口腔吸引	67	21	14	9	7	9	7
4. 気管内吸引	33	10	8	1	3	8	3
5. 排痰補助装置	19	3	3	4	1	4	4
6. 中心静脈栄養	3	0	0	0	0	3	0
7. 血液透析	4	0	1	0	0	0	3
8. 導尿	17	4	3	1	1	7	1
9. 経管栄養(経鼻、胃ろう、腸ろう)	78	21	17	7	7	16	10
10. 気管切開	20	5	5	1	2	7	0
11. 咽頭エアウェイ	4	0	1	1	0	0	2
12. 酸素吸入	33	9	5	5	1	10	3
13. 吸入・ネブライザー	43	6	9	7	6	9	6
14. 腹膜透析	1	0	0	0	0	1	0
15. 膀胱ろう	1	0	0	0	0	1	0
16. 人工肛門	0	0	0	0	0	0	0



問3 てんかんの有無について教えてください

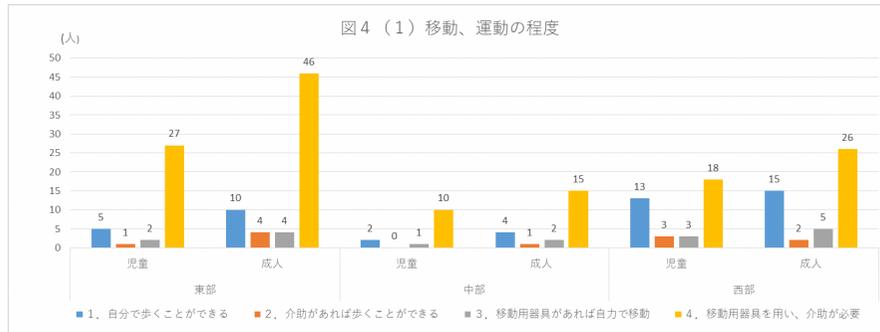
	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
てんかんの診断がある	113	17	33	9	15	12	27
ア. 内服中	99	14	27	9	13	10	26



問4 普段の様子について教えてください

(1) 移動、運動の程度

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 自分で歩くことができる	49	5	10	2	4	13	15
2. 介助があれば歩くことができる	11	1	4	0	1	3	2
3. 移動用器具があれば自力で移動	17	2	4	1	2	3	5
4. 移動用器具を用い、介助が必要	142	27	46	10	15	18	26
※3、4の計	159	29	50	11	17	21	31



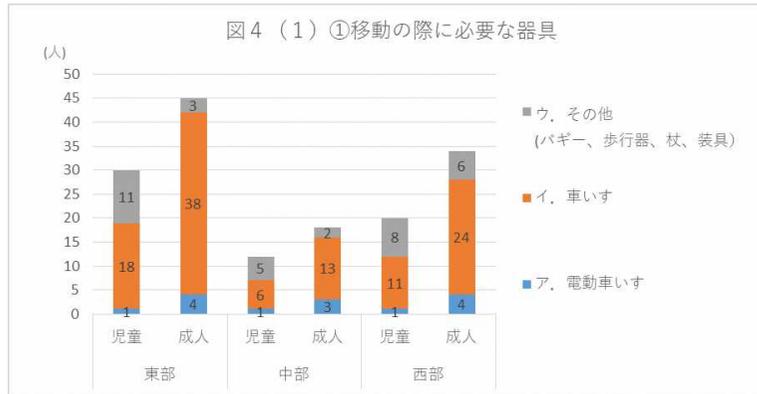
②運動機能 (問4(1)で1、2の方のみに質問)

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
ア. 寝たきり	90	21	24	8	11	11	15
イ. 床移動できる	30	6	8	1	1	6	8
ウ. 座位が保持できる	44	3	21	3	2	5	10
計	164	30	53	12	14	22	33



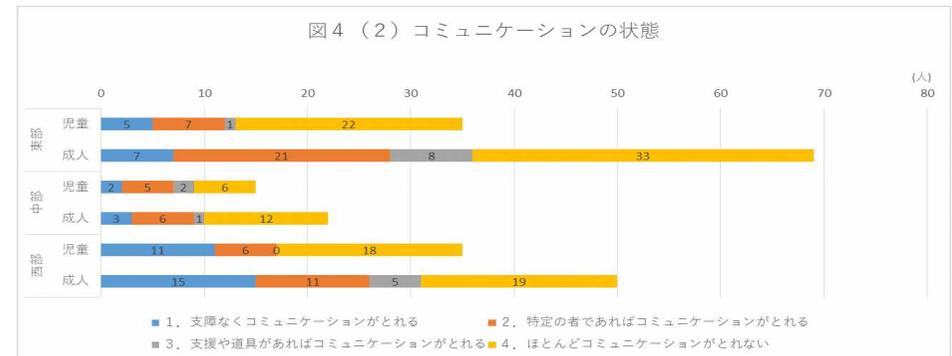
①移動の際に必要な器具 (問4(1)で1、2の方のみに質問)

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
ア. 電動車いす	14	1	4	1	3	1	4
イ. 車いす	110	18	38	6	13	11	24
ウ. その他(バギー、歩行器、杖、装具)	35	11	3	5	2	8	6
計	159	30	45	12	18	20	34



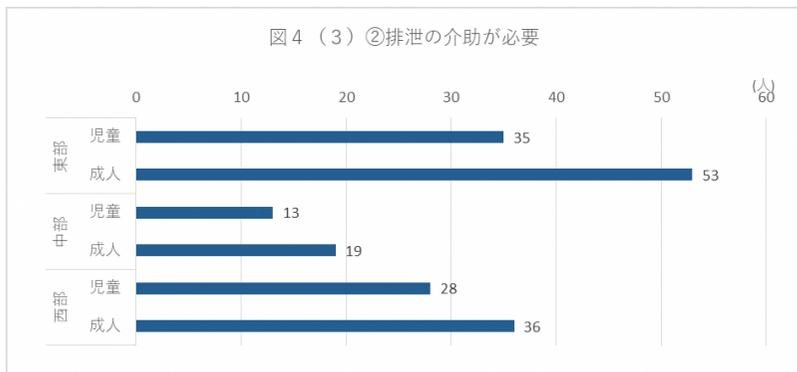
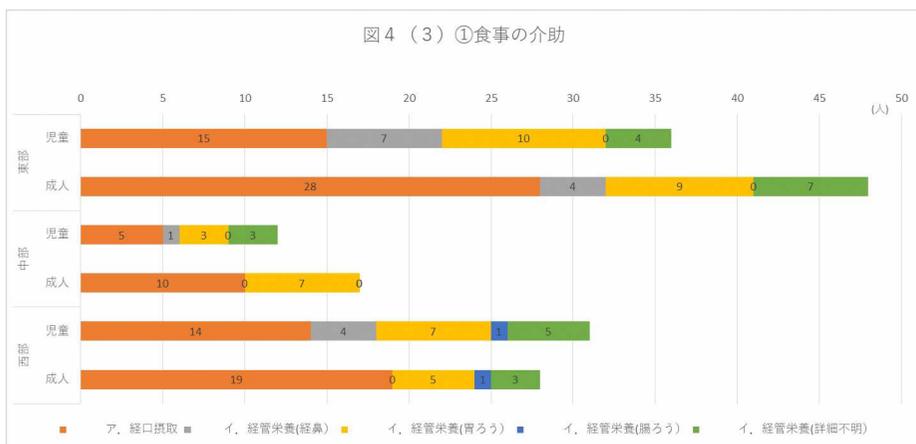
(2) コミュニケーションの状態

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 支障なくコミュニケーションがとれる	43	5	7	2	3	11	15
2. 特定の者であればコミュニケーションがとれる	56	7	21	5	6	6	11
3. 支援や道具があればコミュニケーションがとれる	17	1	8	2	1	0	5
4. ほとんどコミュニケーションがとれない	110	22	33	6	12	18	19



(3) 介助の要否

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
食事の介助が必要	166	32	49	12	15	27	31
ア. 経口摂取	91	15	28	5	10	14	19
イ. 経管栄養(経鼻)	16	7	4	1	0	4	0
イ. 経管栄養(胃ろう)	41	10	9	3	7	7	5
イ. 経管栄養(腸ろう)	2	0	0	0	0	1	1
イ. 経管栄養(詳細不明)	22	4	7	3	0	5	3
排泄の介助が必要	184	35	53	13	19	28	36



問5 現在かかっている医療機関等について教えてください

1. 主たる医療機関(上位6機関)

圏域	医療機関名	全体	東部		中部		西部	
			児童	成人	児童	成人	児童	成人
東部	鳥取医療センター	47	1	42		2		2
	鳥取県立中央病院	43	32	11				
中部	鳥取県立厚生病院	14			6	8		
西部	鳥取大学医学部付属病院	41			4	3	18	16
	博愛こども発達在宅支援クリニック	14			1		11	2
	鳥取県立総合療育センター	11		1			4	6

2. 従たる医療機関(各圏域毎、3名以上が受診している機関)

圏域	医療機関名	全体	東部		中部		西部	
			児童	成人	児童	成人	児童	成人
東部	尾崎病院	11	5	6				
	鳥取県立中央病院	6	1	4				1
	鳥取県立鳥取療育園	5	5					
	鳥取医療センター	3		3				
中部	鳥取県立中部療育園	9			4	5		
	のぐち内科クリニック	5			4	1		
	鳥取県立厚生病院	4			2	2		
西部	鳥取大学医学部付属病院	31	3	1	2	1	16	8
	鳥取県立総合療育センター	15	1		3	1	8	2
	博愛こども発達在宅支援クリニック	7					4	3
	養和病院	4						4

3. かかっている医療機関はない

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
人数	6	0	1	0	2	0	3

4. 訪問看護、訪問リハビリの利用者

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
人数	55	14	8	6	2	11	14

5. 訪問看護、訪問リハビリの利用者(各圏域毎、3名以上が利用している機関)

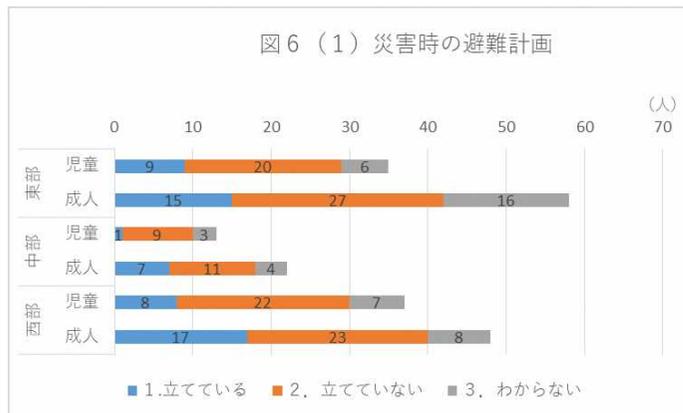
	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
鳥取県看護協会訪問看護ステーション	7	4	3				
尾崎病院訪問看護ステーション	5	1	4				
さとに訪問看護ステーション	4	2	2				
はまゆう訪問看護ステーション	4	4					
さずな訪問看護ステーション	3	2	1				
訪看リハビリステーションくらよし	4			4			
いきいき訪問看護ステーション	7					5	2
ネットケア訪問看護ステーション	6					4	2
仁風荘訪問看護ステーション	6						6
住吉内科眼科クリニック(訪問リハ)	4					4	
なんぶ幸朋苑訪問看護ステーション	3					2	1
博愛訪問看護ステーション	3						3

問6 災害時の避難に関する質問にお答えください

(1) 災害時の避難計画

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 立てている	57	9	15	1	7	8	17
2. 立てていない	112	20	27	9	11	22	23
3. わからない	44	6	16	3	4	7	8

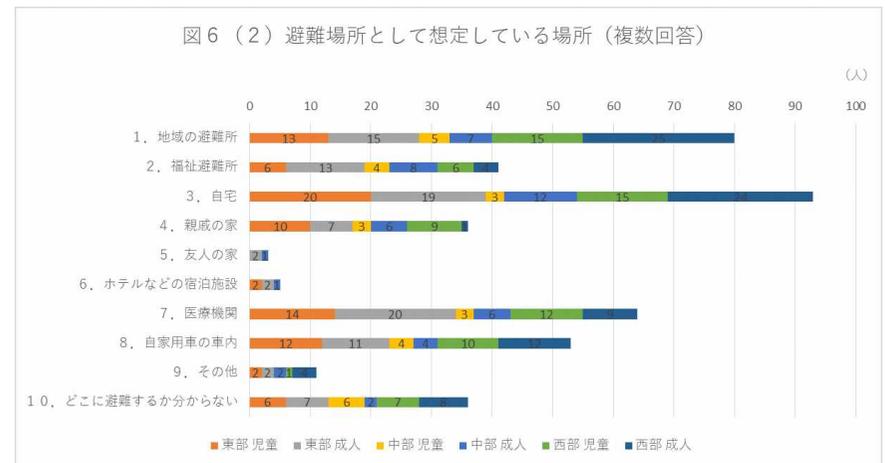
図6 (1) 災害時の避難計画



(2) 避難場所として想定している場所はどこですか (複数回答)

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 地域の避難所	80	13	15	5	7	15	25
2. 福祉避難所	41	6	13	4	8	6	4
3. 自宅	93	20	19	3	12	15	24
4. 親戚の家	36	10	7	3	6	9	1
5. 友人の家	3	0	2	0	1	0	0
6. ホテルなどの宿泊施設	5	2	2	0	1	0	0
7. 医療機関	64	14	20	3	6	12	9
8. 自家用車の車内	53	12	11	4	4	10	12
9. その他	11	2	2	0	2	1	4
10. どこに避難するか分からない	36	6	7	6	2	7	8

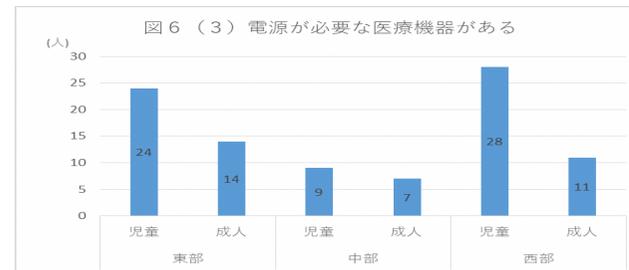
図6 (2) 避難場所として想定している場所 (複数回答)



(3) 緊急時、医療機器用の電源の必要性について教えてください

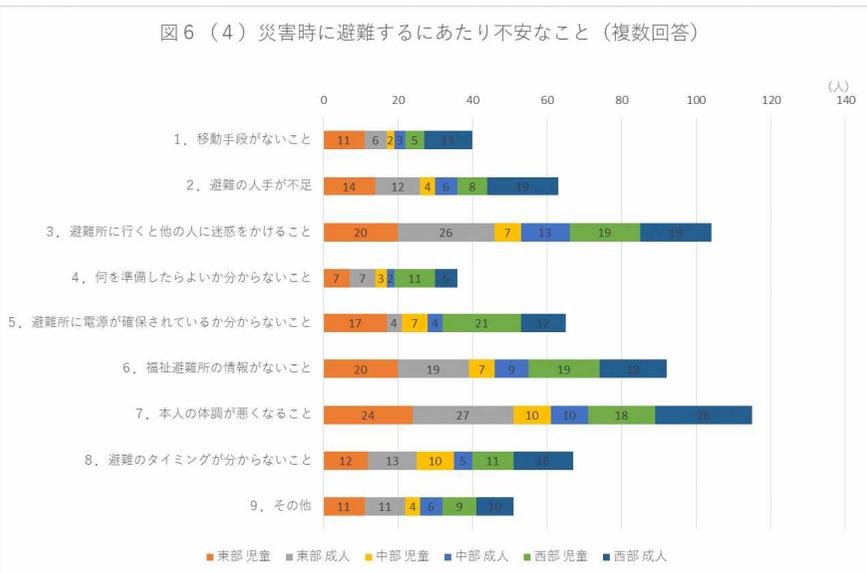
	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
電源が必要な医療機器がある	93	24	14	9	7	28	11

図6 (3) 電源が必要な医療機器がある



(4) 災害時に避難するにあたり不安なことは何ですか (複数回答)

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 移動手段がないこと	40	11	6	2	3	5	13
2. 避難の人手が不足	63	14	12	4	6	8	19
3. 避難所に行くと他の人に迷惑をかけること	104	20	26	7	13	19	19
4. 何を準備したらよいか分からないこと	36	7	7	3	2	11	6
5. 避難所に電源が確保されているか分からないこと	65	17	4	7	4	21	12
6. 福祉避難所の情報がないこと	93	20	19	7	9	19	19
7. 本人の体調が悪くなること	115	24	27	10	10	18	26
8. 避難のタイミングが分からないこと	67	12	13	10	5	11	16
9. その他	51	11	11	4	6	9	10

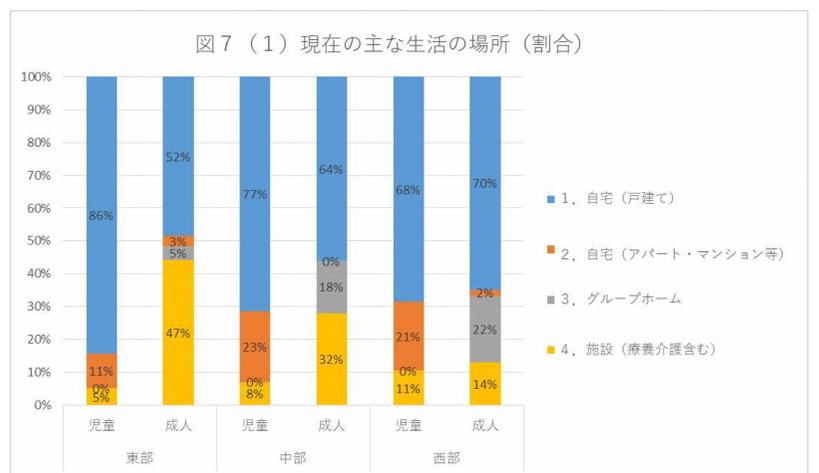
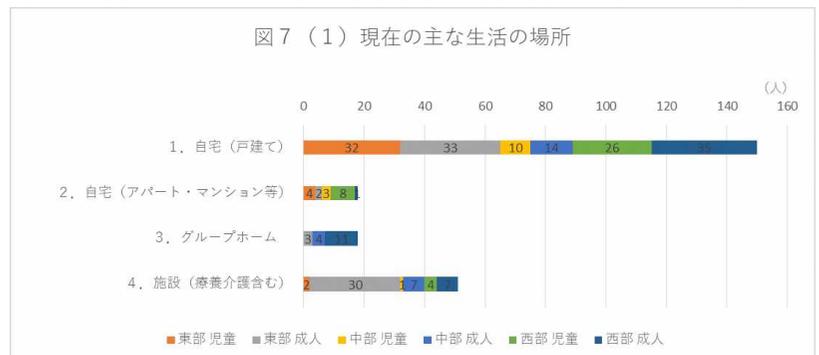


問7 将来、希望する生活の場について教えてください

(1) 現在の主な生活の場所

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 自宅(戸建て)	150	32	33	10	14	26	35
2. 自宅(アパート・マンション等)	18	4	2	3	0	8	1
3. グループホーム	18	0	3	0	4	0	11
4. 施設(療養介護含む)	51	2	30	1	7	4	7

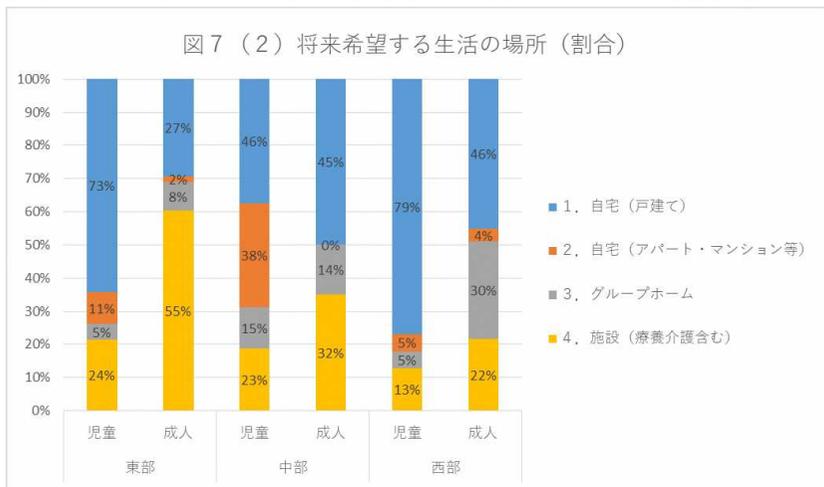
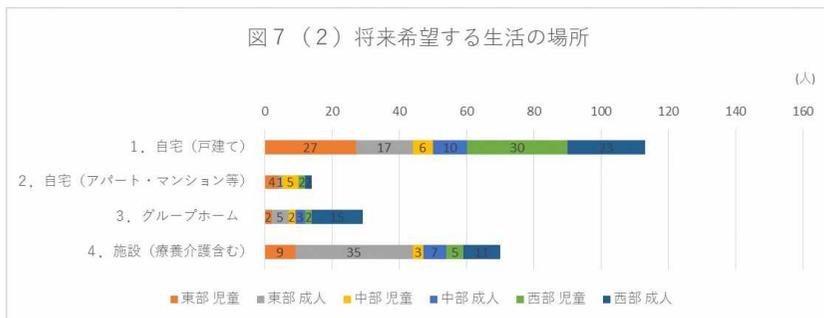
	回答者数	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 自宅(戸建て)	224	37	64	13	22	38	50
2. 自宅(アパート・マンション等)	67%	86%	52%	77%	64%	68%	70%
3. グループホーム	8%	11%	3%	23%	0%	21%	2%
4. 施設(療養介護含む)	8%	0%	5%	0%	18%	0%	22%
4. 施設(療養介護含む)	23%	5%	47%	8%	32%	11%	14%



(2) 将来希望する生活の場所

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 自宅(戸建て)	113	27	17	6	10	30	23
2. 自宅(アパート・マンション等)	14	4	1	5	0	2	2
3. グループホーム	29	2	5	2	3	2	15
4. 施設(療養介護含む)	70	9	35	3	7	5	11

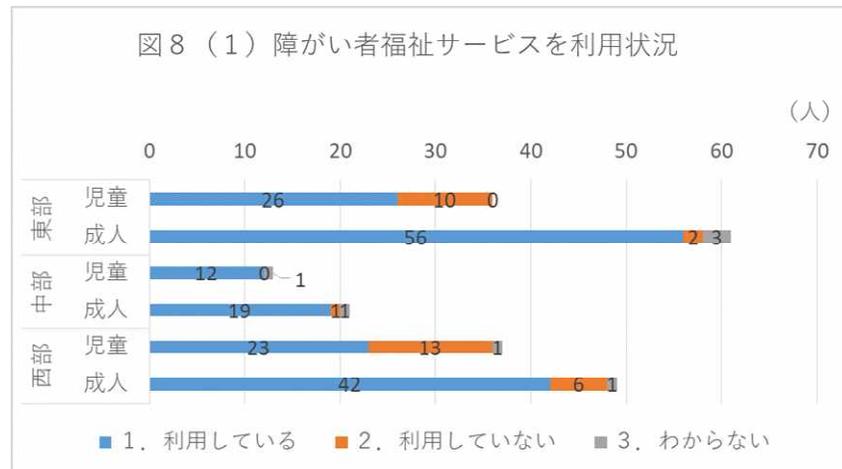
	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
回答者数	224	37	64	13	22	38	50
1. 自宅(戸建て)	50%	73%	27%	46%	45%	79%	46%
2. 自宅(アパート・マンション等)	6%	11%	2%	38%	0%	5%	4%
3. グループホーム	13%	5%	8%	15%	14%	5%	30%
4. 施設(療養介護含む)	31%	24%	55%	23%	32%	13%	22%



問8 障害福祉サービスについておたずねします

(1) 現在、障害福祉サービスを利用していますか

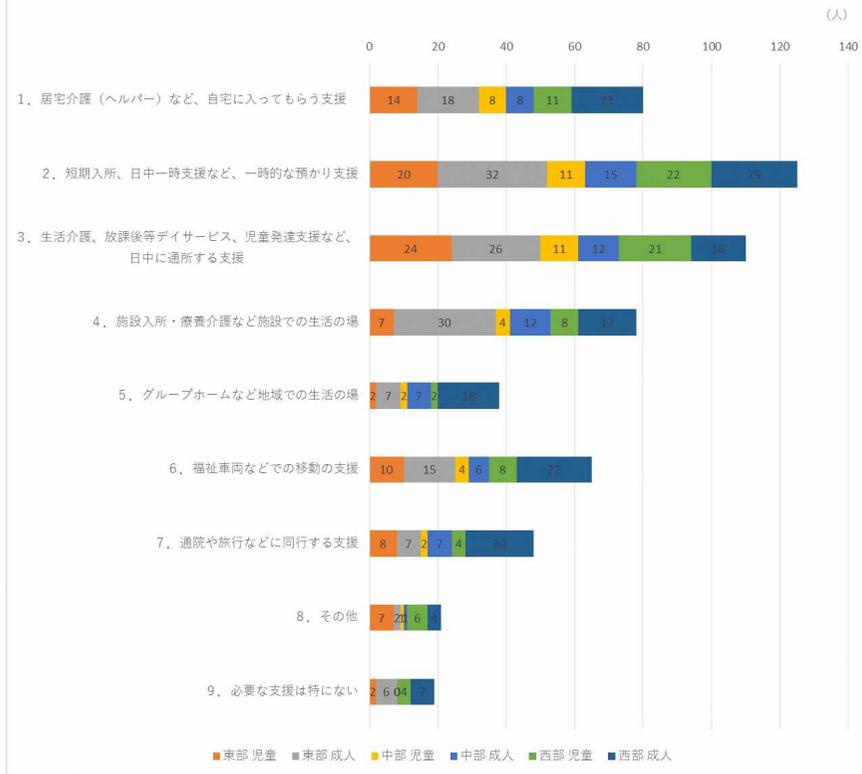
	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 利用している	178	26	56	12	19	23	42
2. 利用していない	32	10	2	0	1	13	6
3. わからない	7	0	3	1	1	1	1



(2) 今後、希望する生活の場で暮らす上で利用を見込むものを教えてください(複数回答)

	全体	東部		中部		西部	
		児童	成人	児童	成人	児童	成人
1. 居宅介護(ヘルパー)など、自宅に入ってもらえる支援	80	14	18	8	8	11	21
2. 短期入所、日中一時支援など、一時的な預かり支援	125	20	32	11	15	22	25
3. 生活介護、放課後等デイサービス、児童発達支援など、日中に通所する支援	110	24	26	11	12	21	16
4. 施設入所・療養介護など施設での生活の場	78	7	30	4	12	8	17
5. グループホームなど地域での生活の場	38	2	7	2	7	2	18
6. 福祉車両などでの移動の支援	66	10	15	4	6	8	23
7. 通院や旅行などに同行する支援	49	8	7	2	7	4	21
8. その他	21	7	2	1	1	6	4
9. 必要な支援は特にない	19	2	6	0	0	4	7

図8 (2) 今後のサービス利用見込み (複数回答)



問9 本調査についてのお考え、または災害時等の対応で御要望等をお書きください (自由記述)

市町村名	記載内容
1 東部・児童	01 鳥取市 何かあった時、この調査したことが役に立つことを願っています。
2 東部・児童	01 鳥取市 <ul style="list-style-type: none"> ・避難に必要な人手について、日中発災の場合には不足する。 ・災害時の避難場所について、医療的ケアが常に必要で、薬も欠かせず、大きな発作時には救急搬送が必要なため、地域の避難所では過ごせません。また、全介助であり、普通の食事も食べられません。以前、学校PTAより(台風の時)県へ学校を避難所として開けてもらえないかと連絡してもらったができないとの回答。しかし、市の方針では鳥取養護学校は避難所に指定されており、県と市の共通理解がないように思う。医療的ケア児者への調査だけでなく把握し(マップなど)何か支援の形を作り検討し、反映してください。あいサポート鳥取では？！
3 東部・児童	01 鳥取市 日常生活のすべてにおいて介助が必要です。災害時に避難した場合、食事の椅子がないことや便通調整が必要なこと、大きな声を出してしまうことなど、たくさんの不安があり、集団での避難所は難しいと思います、周りの方に負担をかけてしまうこともあり、できれば個室があるところに避難させていたきたいです。
4 東部・児童	01 鳥取市 避難時に医薬品を早めに確保できたらいいと思います
5 東部・児童	01 鳥取市 運動機能、コミュニケーション、介助の要否については、記入時典で赤ちゃんのため将来的な事はわからない。
6 東部・児童	01 鳥取市 風水害の際には人工呼吸器関連の機械の電源確保が大変と考えており、避難所へ行くことは難しいともいます。災害以外で心配なのは、現在夫婦で介護をしているので、どちらかが病気やけがをした時の介護の体制です。また、新型コロナウイルスが再度流行して、訪問看護が利用できなくなると、非常に困るので、介護サービスの関係者の方々のワクチン接種が早くなればほしいなと思います。
7 東部・児童	01 鳥取市 <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護の施設が少ないため増やしてほしい。できるだけ自宅で過ごせるよう在宅サービスを増やしてほしい。 ・リハビリのできる施設を増やしてほしい(大人になってからも)。 ・災害時の医療物品の確保が心配です(どこで災害に合うのかかわからないので)
8 東部・児童	01 鳥取市 母としては医療的ケアが多いうちの子は避難所でみるには難しい。子どもだけでも安全安心な場所で診てもらえることを望む。
9 東部・児童	01 鳥取市 <ul style="list-style-type: none"> 今のコロナ禍で避難して密になり体調を崩したりしそうな気がします。避難場所がバリアフリーであるかどうかとても心配です。排泄がオムツをしているので、避難所のトイレで交換ができるのかな？実際に寝たきりの障害を抱えた被災した方に、どのようなものを持って避難したほうがよいか聞いてみたいです。 鳥取は災害が他の県より少ないので、いざ逃げようと思ったら本当に逃げられるかがとても心配ですし、災害が起きたときに子どもと2人だけだったら周りの人たちは協力してくれるのかな？と思ったりもします。
10 東部・児童	01 鳥取市 <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションは声が出せないでジェスチャーのみ ・避難計画について、鳥取市経由で町内への支援依頼をしている
11 東部・児童	01 鳥取市 かなりの個人情報を書いているため情報管理等しっかりお願いします。災害に関する対応もとても重要であり必要なことと思いますが、それ以前に、今現在生きていく上での支援や情報がかなり乏しいです。保護者が勉強し、いろいろなサービスを利用したいと思いますが、介護疲れとか、仕事をし、家では子供の介護、夜中でも介護、介助です。鳥取市には安心して寄る預けられるところもありません。相談支援の方も手いっぱいの人ばかり。もっともっと福祉サービスが充実することを望んでいます。わが子は全介助ですが一人暮らしをしたいと思います。今の鳥取の制度では皆無です。どうか自立への支援後押しをお願いします。
12 東部・児童	01 鳥取市 実用化できることを期待しています。日中親が不在のことが多く、実際の避難の難しさを感じます。

1 3	01 鳥取市	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所はどこへ行くなど情報が全くありません。確実な情報提供をお願いしたい。 ・鳥取養護学校に一時的な避難場所として使えたら同じ立場の者同士助け合えるし、不安も和らげると思います。避難場所として学校へ支援していただけたらいいと思います。 ・何年か前の水害時に県危機管理課等に問い合わせたところ、県の学校は災害時の対応はしていないとの回答で、後で調べてみると鳥取市は災害時避難場所として支援学校を設定していました。市と県と共通理解し、命を守るための支援をお願いしたい。 ・鳥取市には児童、生活介護、デイサービスがたくさんありますが医療的ケア児者が利用できるデイは一握りです。看護師配置がどのデイサービスでもあるように支援していただきたい。 ・ショートステイを利用したいが、中央病院のショートステイは手続きがとても負担になり使いづらい。 ・医ケアのある児童のショートステイは〇〇〇ですが、何年か前に見学に行った施設内に入ったところで汚物の匂いかしショックを受け、3～4歳の子は座位保持に乗せっぱなしで放置。ほとんどスタッフがいないなどでショック。支援を改善されない限りあんな施設は利用できません。 	
		01 鳥取市	災害時など緊急時は細かな対応準備が必要。保護者は行き届かないことなどで、ガイドブックなど障害児者がいる家庭が増えていくため早めの体制をお願いします。
		01 鳥取市	災害時、一般の避難所に避難しても、医療的ケアを行う設備があるか？電源があるか？水害などの時は2階以上に子どもを抱きかかえていけるかどうか？とても不安で、たぶん避難せずに家にいる選択をすると思います。福祉避難所を多数解説してほしいです。そして、とにかく情報を日ごろから発信してほしいです。
		01 鳥取市	導尿カテーテルは自宅にあるが、災害時に不足した場合、代替できる者がいないためどうすればよいかわからない。尿失禁や便秘もあるため、オムツやお尻ふきなど不足したらどうすればいいかという不安がある。また、導尿するには個室のトイレなど、人から見えないところで実施する必要があるが、避難時にそのような場所が確保できるのか不安がある。
		05 岩美町	感染症に非常に弱いため、災害発生時、可能なら自宅で過ごすか、車で過ごすか…と、どう避難すればよいか悩ましいので色々情報をお願いできるとありがたいです。
		05 岩美町	災害が起こった際、医療的ケア児については主たる医療機関に避難することが可能だが、保管兄弟がいる場合、一緒に避難できる場所の情報が少ないように思います。親としてはどの子どもも大事な家族であり、別々の場所で避難生活を送ると言うことはできない。医療的ケア児とその家族を1家族として受け入れ、電源など確保できる場所を提供してほしいです。
		06 若桜町	基礎調査をもとによりよいサービスや支援が皆に届くようにと思います。また、入所中の場合の災害時の対応が今どうなっているのかもわかっていません。この機会に確認をしたり、今後どのように取り組まれるかしっかりと把握したいと思いました。
		08 八頭町	娘は呼吸器常時使用しており、たくさんの医療器(呼吸器、SPO2モニター)と共に生活しています。八頭町では発電機の支援をしてくださるとのことで大変ありがたく思っています。災害時の状況によって車での移動も考えていますが、道路の状況や災害の状況で身動きができない時、防災ヘリなどで移動できますか？呼吸器の充電は、18時間～12時間(内臓分)です。災害発生時の12～18時間はあつという間です。絶対助けて欲しいとは思いますが、どんな感じで救助されるのかイメージがつかえません。実際に起こったら身動きできず立ちすくんでしまうなあと不安です。医療的ケア児、障害児者の災害時の対応を考えてくださりありがたいとございます。
		08 八頭町	両親が働いており、平日の日中は祖母が介護している。そのため日中等に災害があった場合、呼吸器、吸引器、SPO2モニター等必要物品をそろえ避難することが難しい。また、子ども自身もちょっとした環境の変化等でてんかん発作を起こしやすいため、避難場所でも過ごすことができるか不安であり、機器等がアラームが鳴ったりすることで他の人に対しても気を使い過ぎにくくなるのではと不安に思う。また、停電の時の電気の確保についても不安に思っている。
		人 東 部 ・ 成	01 鳥取市

2 3 2 4 2 5 2 6 2 7 2 8 2 9 3 0 3 1 3 2 3 3 3 3 4 3 5 3 6 3 7 3 8	01 鳥取市	おかげ様で超重症児者でも安心してくださっています。感謝しております。	
		01 鳥取市	災害時は、医療機関にお世話にならないと生命維持が難しいのですが、その時の移動手段をとても心配しています。
		01 鳥取市	普段から入所施設にお任せしているの、特に災害時に関することは施設側のマニュアルがあるとと思うが詳しいことはわからない。
		01 鳥取市	入所していて詳しいことはよくわからない。
		01 鳥取市	町内の方とのつき合いも全くなく、たぶん孤立しています。災害時サポートしてくれる人もいません。万が一、災害等あれば何かしら連絡してほしいです。
		01 鳥取市	災害時自宅でも過ごせず福祉避難所の利用を希望する場合、どこの避難所を利用できるか知るためにほどこに連絡すればよいか？実際、その場所に行き定員オーバーで受け入れが困難だと言われたらどうするか？受け入れは何人くらい？福祉避難所は本人と保護者2名で大丈夫か？
		01 鳥取市	現在、入所療養中であり、1歳から現在まで入所中に月保護者として何ら心配はなく、安全な環境の下ほぼ元気に過日しており、感謝しております。
		01 鳥取市	てんかん発作の薬など日常で必要な薬が災害時には心配。一番病院に避難させていざという時が安心である。体調を崩してしまったときが心配である。災害の時とは別で、今不安に思っていることは、もし、家族にコロナ感染者が出たとき誰が介護するのか、そして食事等慣れない人とは食べられないなど不安だらけです。家族で感染者が出たとならば、短期入所等(今利用している)も受け入れてもらえないと思うので。
		01 鳥取市	<ul style="list-style-type: none"> ・災害の程度により自宅が安心 ・自宅以外で想像が難しい ・避難所→公民館→福祉避難所(行けるかどうかわからない！？家族は！？など不安あり)
		01 鳥取市	災害時どのようにしたらよいか不安です。移動するにも息子は寝たきりで、体重も重く(75kg)、私一人では息子を車いすにも載せられないし、(現在移乗は介護サービスの人に手伝ってもらっていますが)主人は仕事の関係で土日しか家にいないので、いない時に災害が起こるととても不安です。
01 鳥取市	週に何日かグループホームを利用しています。医療行為があるため、ピンポイントでの母の負担は軽くなりません。一時は、終の棲家にてできないかとも考えましたが、今は下宿をしていると考えてみようと思っています。生活レベルを考えると非常時のことは想像がつかないと言った方がよいと思います。		
01 鳥取市	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションは少し難しいが誰とでもなんとかとれる。 ・家族二人暮らしで母親の私も高齢者であり、鳥取市に身寄りが非常に少なく、災害時等については町内会の会長を通じて「避難行動要支援者登録台帳」に登録していただいていたはありますが、とても心配です。何も起こらないことを願っています。 		
01 鳥取市	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行は少しできる程度。 ・障害者専用の災害避難所がある所、そういう場所を知らせて欲しい。また、そういうところが無理であればホテル対応できる所を知らせて欲しい。 		
01 鳥取市	この調査をもとに、障害を持った子どもたちが少しでも安心して楽しい日々が送れるようになればうれしいです。		
01 鳥取市	母子なので、災害の時につれて出るのも大変です。荷物も多いし、大勢の人の中に連れていきにくいです。		
05 岩美町	近年災害のニュースをよく聴きます。そのたびに災害時この子を連れてどうすればいいのかが考えます。いざという時自分の集落では高齢の方が多く、何をしても人手不足になると思います。市内では、障害児者のいる家の避難について地域で方法を決めているところもある話も聞きましたが、自分の地域ではないので、特に医療ケアのいる人、医療機器をお使いの方については方法を決めておくのも必要ではないでしょうか。福祉避難所という言葉はよく聴きますが、どこがそうなのか知りません。このアンケートをもとに一人一人にさらに聞き取りをして把握していただき、安心できる体制をお願いいたします。		

3		08 八頭町	急な行動ができない(パニック、不安、こだわり等)障害を持つ人への理解がなければ避難所での生活は難しいのではと思います。ハード面も不安がある。
4		08 八頭町	一人では不安です。知った人と行動したいです。
4	中部・児童	03 倉吉市	医療的ケアが必要な人が緊急時どこに避難してよいかわからないのでマニュアルが欲しい
4		03 倉吉市	以前、災害時の計画を立てたいと思い、相談員さん、保健師さん、主治医、訪問看護ステーションに相談しましたが、「〇〇へ聞いてみて」と他の方に聞くように言われ結局どこに聞いたら良いか、誰に相談したらよいかかわからず何も決まっています。障がいや医療ケアが必要な子どもが避難計画を立てる場合、まずはどこに相談をしたらよいか、またマニュアルの例やどのような支援体制、準備をしたらよいかなどの例があると計画を立てやすくなるので、そのようなものを示していただけると嬉しいです。
4		10 湯梨浜町	災害時、わが子にとって一番大事なのは電源の確保。冬は良いが気温が高い場合の冷却。どんな災害化にもよりますが水害だったら家からでられないかも。ドラッグストアなどでは手に入らないカテーテルやシリンジなど物品の確保など不安はたくさんありますが、これといった対策をとっていないのが現状です。車いすごと運ぶには手がいるので、近所の人たちに知ってもらったり、いざとなれば助けてもらおうと思っています。 医療的ケア児や障害のある人ばかり(だけ)優先は出来ませんが、電源のいる機械を必要としている人、それが命にかかわる人たちに何かしらの支援があるとありがたいと思います。例えば非常用電源の助成とか。市町村単位で非常用電源を確保しておくとか。災害時に限らず医療的ケア児たちはいつも不安です
4		11 琴浦町	たくさん医療機器を使用しておりますので、災害時に避難所に言うこと自体がとても高いハードルのような感覚になってしまいます。栄養剤や注入道具、薬、医療機器を持って避難するのは大変だし、体温調節や体調を考えたなら自宅にいたほうがよいのではないかも考えてしまいます。とはいえ一刻を争うような大災害が起こった時には身一つで避難所に行きますが、どうやって守ってやればいいのかわかりません。
4	中部・成人	03 倉吉市	自分の感情や気持ちを話して伝えることができない人の非常事態にどう接するかをその時点で伝えるというのは限界があると思っています。健康な方であっても災害の時には動揺するものです。その時どうするかではなく、普段からこの人は光ですを把握していることが二次災害を防ぐものだと思います。日常の移動行動範囲がかなり限定的な重い障害を持つ人の様子を知ることは鳥取県、中部、倉吉市においてたくさんはいないのでピンポイントでケアできると思います。GPS、ケータイ、ケアサポートノートなどで凍人はどういう人かを伝えられる整備が必要。
4		03 倉吉市	回答には避難計画を立てていると回答しましたが、サービス利用時は大丈夫だとしても在宅時には不安があります。その計画が立てられることを期待します。こちらからの働きかけももちろんですが、支援センター、地域の民生員等の連携のもと、進められたらと思います。事情は個々によって様々なので、個別の計画の取組が必要と考えます。 今回、この調査が個別の災害時の対応に活用されることに多くの家族は賛成すると思います。具体的な支援施策につながることを望みます。
4		03 倉吉市	地域の防災班に要支援の登録をしています。 医療的ケアがないため、短期入所できる施設がなく、両親も高齢になっており災害時避難先で十分な介護ができるかどうか不安なので、子どもが安心して避難生活ができるよう支援を望んでいます。
4		03 倉吉市	通常の避難所は何となく不安であるので、避難所へ行くことはできないと考えている。
4		03 倉吉市	避難先における障害者の多動や大声に対する理解が心配。また、常業の不足時の配慮(病院との連絡)
5		03 倉吉市	残念ながら現在寝たきり。胃腸造設の人間ですからすべての面で介助が必要です。よろしく願いますしかありません。

5		09 三朝町	住み慣れた地域で子どもを生活させたいと思っていました。今回、きょうだい緊急に入院し、夜の支援がなく24時間体制がなく付き添うことができないことになり絶望しました。重症心身障がい者の在宅を支えるショートステイもありません。成人期になり重度化し、医療的ケアが少しずつ増えてきました。緊急入院を繰り返している中コロナ禍遠方の唯一の施設ショートも出入り禁止、泊りのショートステイができない状態です。圏域のショートステイがあると提示されますが、実情はありません。医療的ケアが頻繁にあると移動が難しくなります。住み慣れた地域での医療的ケア児者に対応できるメディカルショートやレスパイト入院、緊急入院できる病院、医師が常駐できる医療型療育センターを整備していただきたい。そして、災害時でも安心して避難できる病院が必要ですのでお願いします。
5		10 湯梨浜町	災害について万一のことを考えないわけではないですが、整理して書きながら改めて具体的に考えることができました。このような企画をしていただけてありがとうございます。(中略) 今回のアンケートで少しでも安心できる場所や工夫などをご提示いただけると助かります。中部の医療的ケア、重度の侍者の生活は、まだまだ地域で完結できていません。コロナで地域限定の生活をしよう言われましたがショートステイは出来ず、それを理解していただくにも一つ一つ説明が必要になりました。在宅で24時間安心できる地域になれば、災害対応にも良い影響が出るように思います。
5		10 湯梨浜町	福祉避難所というものがあることを知らなかった。
5		10 湯梨浜町	コロナ禍である現在は施設と共調した回答内容になっているか不安があります。(コロナ対策のため面談で仕上げられない)
5		11 琴浦町	必要な物がたくさんあり、水道もいる。栄養を温めるお湯も必要。電源や環境を考えると災害時に持ち出す時間もかかる。普段使っているの収納時間も時間はかかる。人命が先と考えると、必要な器具がなければ生きることは不可能(呼吸器、吸引器)。痰吸引は避難できないと思う。ベッドも除圧できる者でなければすぐに褥瘡になる。それなりの設備が必要になると思う。
5	西部・児童	02 米子市	本人は自立歩行できますが、どこに行くかわからないので車いすを使って移動します。発作もあるので。
5		02 米子市	感染症流行時には体調のこともあるので隔離スペースが準備していただけると安心して避難ができます。
5		02 米子市	身体障がいと医療的ケアがあるので、医療機関が一番安心というのが本音ですが、それに準ずる場があれば医療機関でなくても大丈夫な方も多数おられると思います(我が家)。災害時に県や市の施設を障害(身体、知的)やケアに応じて開放していただくと来られる方も顔見知りだったり、安心して避難できるのかなと感じています。
5		02 米子市	災害時等に避難しやすいように他市町村のように町とホテル棟泊施設が連携協定を結んでいただくとありがたいです。
6		02 米子市	入院中ですが、家に帰ってこられた時を想定して(今までは胃ろう、吸引念、2回)。入院中に中心静脈栄養(CV)にかわるかもしれません。在宅となると母も不安でたまりません。栄養は24時間 CVなので、入浴、外出の度に訪問看護師さんに入ってもらわなければいけません。災害時に避難するとするとCVをしたまま移動できるのか、訪問看護師さんに連絡して家まで来ていただくことができるのか。オムツ、医療ケアグッズ、マットレス、タオル類などとても重い荷物を持って子どもをバギーに乗せて移動することができるか自信がない。
6		02 米子市	学校教育の場がわが子にあったもではない。医療に必要な児童もそうでない児童も同じ対応でかなりの制約を受けている。発達、成長を促す場であるわけなのだから最大限に発達できる環境づくりをしてほしいと困る。また肢体不自由児を受け入れることができる福祉サービスがない。肢体不自由であっても知的な子どもたちと過ごす方がよりよい将来が見込める。福祉の中でバリアフリーとなしてほしい。
6		02 米子市	福祉避難所の場所がどこかわかりません。日中の避難となると一人で障害児と祖母の両方が不自由なのでとても避難が難しい。医療に必要な物品がとても多い。
6		02 米子市	福祉避難所を利用するのは私の中ではあまり現実的ではありません。電源や物品など総合的に考えて自宅にいるのが一番しんどいし、移動するリスクもあります。受け入れ先が決まるまで自宅で生活できるようにポータブル電源の貸出や購入する際の補助などを考えていただきたいです。貸

			し出しがスムーズにしてもらえるようになると本当に安心です。
6 4		13 日吉津村	避難時に体調悪化があった場合、どのように対処をすればよいかわからない。医師か看護師の支援が必要となることがあるかもしれないのでそこが心配です。
6 5		14 大山町	災害が起きたときのことを想定しておくべきだと実感しました。福祉避難所というものを初めてしたので、いきっかけになりました。
6 6		14 大山町	現在は経管栄養のみ機会を使用していますが、在宅酸素、パルスオキシメーターも併せて利用している時に停電になった時は困りました。数時間で復旧したので大きな問題は発生せず過ごせましたが、県は大きな災害時どのような対策をケアが必要な物に対してとっているのか発信してもらいたいです。
6 7		14 大山町	報道で、10月に医療的ケアの必要な人の避難所の事など訓練をされるということを知りました。いざという時の対応など知りたいことは多々あります。どのような形でされるのかわかりませんが、当事者として参加したいという気持ちです。
6 8		15 南部町	我が家(医療的ケア児がいる)の避難時避難先の場所を明確に知りたい。
6 9		17 日南町	問6にも記載しましたが、連絡ルートがはっきりしていない事が一番の不安です。人工呼吸器使用で命にかかわるので前もって緊急連絡先受け入れ施設尾明確化が必要だと思います。避難所と言っても電源が確実に確保されているかどうか、小児対応がどうか、医療器具設置のスペースがあるか、体温調整ができないので寒くない居場所か、介護者(家族)も共に過ごすことができるのか、医療消耗品など自宅から持参できなかったら(数が足りなかったら)どうするおかなどかんがえているとやはり避難先が決まっていなくて避難できない。家族みんな自宅にどまることになる。なので避難先、連絡ルート(決まっていなくてならいまいわしにされても困るので)決めて欲しいです。
7 0		18 日野町	こういったアンケートは大切と思うが結論などのレスポンスがない。障害児を持つ母や、闘病生活を支える母は長期的に続いている不安やストレスを多くかかえていると思う。混乱した気持ちから、考える余裕がないために戸惑いも感じやすいと思う。アンケートに向き合うのもつらい親御さんみらいつやるかも、あなたのお家の場合はこうしようねとレスポンスも出してあげたほうがいいと思います。過去の対応例などそえてあげるといいかもしれません
7 1		19 江府町	現在施設に入所しているので災害時の対応は考えていないが、自宅で生活している時や今後自宅で生活する際に災害時対応の情報をわかりやすく提示してほしい。市に問い合わせでも個人任せなところもあり、特に重症児者は電源確保が必須なので、避難所に関しても、自宅避難で電源供給するにも援助してほしい。すぐ連絡が取れ、指示を受け取れるようにしてほしい。
7 2	西部・成人	02 米子市	避難所に行くと他の人に迷惑がかり、同行者(家族等)も周囲の人に気を使うため、障害者専用の避難所があればよいと思います。
7 3		02 米子市	・自宅で主に母が薬液を作り、CVからの持続静注をしています。薬剤物品は大阪から届くので災害時交通が分断されたらと不安です
7 4		02 米子市	困っていることがあっても話さない。小さい声で話をするので話す時はゆっくり話して聞いてください
7 5		02 米子市	西部地域に療養型施設を作ってほしい。どこかの病院の中に何棟か、呼吸器つけている重症障害者のグループホームとか。ヘルパー居宅入ってくれるステーションがない
7 6		02 米子市	重度の知的障害のため、地域の避難所だと他の人が気になるため通所施設を避難場所としているが、本人と親も避難するが同居家族の避難ができない。家族がバラバラで避難することに抵抗を感じる。
7 7		02 米子市	・災害時に本人を受け入れていただける場所を事前に教えていただきたいです。

7 8		02 米子市	現在住所は療養介護で入院している。月に1~2回のペースで実家に週末外泊をしているため、仮にその間災害が発生した場合、持ち出す機器が多いこと。内服薬もシリンダーや安心な水、また吸入、吸引の際の最低限の必需品がすぐ持ち出せるのが等、不安は持っている。また病院でもたくさんの入院患者さんがおられるなかで病院職員さんが全員を避難させられるのか心配している
7 9		02 米子市	短期入所の場所が少ない。生活介護で時間を20時まで位にしてほしい。
8 0		02 米子市	将来在宅で生活できればと考えていますが、主たる看護者である私もだんだん高齢になるとなかなかできなくなることが多くなると思うと心配です。移動とか車いすに乗るまで。
8 1		02 米子市	この基礎調査ではじめて福祉避難所をしりました。災害時のためにいろいろ知りたいです。
8 2		02 米子市	いざ地震や、大雪、大雨、洪水(床上浸水⇒1階のため)、避難すること自体が一人では難しい。連れて出られないので不安だし、どこに電話すればいいかわからない。また、子どもと家族がバラバラの場所にいた場合連絡手段がない。コロナになった時もまずどうすればいいか、団地だけでなく他の住人との交流もなく頼れない。不安しかありません。住んでいる場所を知ってほしい。緊急対応してもらえると助かります。
8 3		02 米子市	施設、グループホームは、家族の状況が変わった場合に必要となる
8 4		02 米子市	障害のある人の地域での適切な避難場所があるといいと思う。音に反応しててんかん発作が起こりやすいので、たくさんの方が集まる場所へは避難できない。是非早急に市町村において災害対策の検討をしていただきたい。
8 5		02 米子市	災害時にどこに避難していいかわからない。将来入所する施設があるか心配です。鳥取県のホームページで入所施設療養介護施設等が検索できるようにしてもらいたい。
8 6		02 米子市	・親と一緒に入所できるような施設があればいいなと思っている。 ・日常生活の中でもケアは一人一人違います。大きくなりではなく個々の具体的な要望を聞いてくださる場があればいいですね。例えば利用させてもらっている事業所のケアマネージャーさんとか。皆さんお忙しくて、なかなかそのような時間は取れないとは思いますが、聞き取りだけでもあるといいなと思います。
8 7		02 米子市	この調査の目的、災害時の避難についての設問などまったく意味が分からない。実名による調査ということだが、障害は個々により状況が異なりその程度も様々なのでどうしても個別の対応が必要となる。例えばこのアンケートで回答数が多かったらと言ってそれをサポートすればOKというものではないと思う。
8 8		02 米子市	自分たちでできることはしていきたいですが、医療ケアのできる避難所があるととても心強いです。また、島根原発の避難は外に出ること気になるのでそういう時のことも考えて欲しいです。避難訓練は本人を車いすに乗せて、体一つではしたことが何度ありますが、本人に必要な物をそろえていただくことはありません。福祉避難所が境港市にあるのかわかりません。あれば情報が知りたいです。コロナでエタノールが不足した件からいって助かりました。お店から看護に必要な物がなくなることがあることについてです。このようなことが起きないよう必要な物は手に入れられるようにしてほしいです。県からこのような手配がしてもらえると助かります。
8 9		04 境港市	現状維持できるようにがんばるのみ
9 0		16 伯耆町	障害者の人を受け入れてくださる避難場所のリストを作ってほしいです

医療的ケア児者及び重症心身障がい児者の基礎調査

鳥取県及び県内市町村では、医療的ケアが必要な児者及び重症心身障がい児者に関して現状を把握し、今後必要な支援及び施策の検討を行うとともに、災害時等の対応の実効性を高めるために**実名による調査**を実施しますので、御協力をお願いします。

【調査者】鳥取県福祉保健部ささえあい福祉局 子ども発達支援課（担当：中森、内藤）
電話：0857-26-7865 ファクシミリ：0857-26-8136

個人情報の提供に関する同意書 署名欄

私は、この「医療的ケア児者及び重症心身障がい児者の基礎調査」に記載する私の個人情報を、在住する市町村が管理し、支援及び施策の検討並びに災害時等における支援に必要な範囲で使用することに同意します。

令和3年 月 日

本人の氏名 _____

代諾者の氏名 _____（続柄： _____）

※御記入いただいた内容は、県（担当課：子ども発達支援課）にて集計作業を行います。

県では、個人を特定できない形で回答をデータ化して施策の検討に活用します（県では個人情報の保管は行いません）。また、個人情報に関する項目については、県からお住まいの市町村に御回答内容を渡し、市町村において管理します。

今後、市町村において支援の検討及び災害対策など個々の支援につなげる取組に活用します。

なお、収集した個人情報は本調査目的以外に利用することはありません。

【基本情報】

ふりがな		性別	男 ・ 女
氏名		生年月日	1. 昭和 2. 平成 年 月 日（ 歳） 3. 令和
病名/ 発症年齢	① / 歳 ② / 歳 ③ / 歳		
住所	（〒 - ）鳥取県		
同居家族	1. なし 2. あり（同居者： _____）		
電話 （自宅）	（ _____ ）	連絡先氏名：	
電話 （携帯）	（ _____ ）	連絡先氏名：	（続柄： _____）
緊急 連絡先	※上記と異なる場合のみ記載してください 氏名 _____（続柄： _____）/ 電話番号 _____（ _____） 住所 _____（〒 - _____）		
学校名 （所属名）			

◆以下の設問にお答えください。あてはまるものに○をつけ、（ ）に必要事項を記入してください

問1 現在ご利用の制度を教えてください

1. 身体障害者手帳（等級： _____ 級、障がいの種類： _____）	
2. 療育手帳（障がいの程度： A ・ B）	
※療育手帳がない方で、重度の知的障害（IQ35未満）のある方はチェックをしてください。→	<input type="checkbox"/>
3. 精神障害者保健福祉手帳（等級： _____ 級）	
4. 小児慢性特定疾病受給者証	
5. 特定医療費（指定難病）医療受給者証	

問2 過去1か月間に必要とした医療的ケアについて教えてください

1. 人工呼吸器（気管切開を介する呼吸器）	10. 気管切開
2. 非侵襲的人工呼吸器（マスク式呼吸器）	11. 咽頭エアウェイ
3. 鼻口腔吸引	12. 酸素吸入
4. 気管内吸引	13. 吸入・ネブライザー
5. 排痰補助装置	14. 腹膜透析
6. 中心静脈栄養	15. 膀胱ろう
7. 血液透析	16. 人工肛門
8. 導尿	17. その他（ _____ ）
9. 経管栄養（経鼻チューブ、胃ろう、腸ろう）	18. 医療的ケアはない

問3 てんかんの有無について教えてください

1. 診断はない	
2. 診断がある ⇒ア. 内服中（薬剤名： _____ 病院名： _____） イ. 脳波検査のみ	

問4 普段の様子（移動、運動、コミュニケーション、介助の程度）について教えてください

（1）移動、運動の程度について、あてはまるもの一つに○をつけてください

1. 自分で歩くことができる	
2. 介助があれば歩くことができる	
3. 移動用の器具があれば自力で移動できる	
4. 移動用の器具を用い、移動には介助が必要	
⇒上記の回答が3、4の方におたずねします。	
①必要な器具を教えてください ⇒ア. 電動車いす イ. 手動車いす ウ. その他（ _____ ）	
②運動機能を教えてください ⇒ア. 寝たきり イ. 床移動できる ウ. 座位が保持できる	

（2）コミュニケーションの状態について教えてください

1. 支障なくコミュニケーションがとれる	
2. 特定の者であればコミュニケーションがとれる ⇒ それは誰ですか（ _____ ）	
3. 支援や道具があればコミュニケーションがとれる ⇒ 何が必要ですか（ _____ ）	
4. ほとんどコミュニケーションがとれない	

事務局使用欄：

(3) 介助の要否について教えてください

食事	1. 介助不要 2. 介助が必要 ⇒ア. 経口摂取 イ. 経管栄養 (経鼻・胃ろう・腸ろう)
排泄	2. 介助不要 2. 介助が必要
その他/追記	()

問5 現在かかっている医療機関等について教えてください

1. 主たる医療機関/服薬の有無 〔医療機関名： / 服薬： あり・なし 〕
2. 従たる医療機関①/服薬の有無 〔医療機関名： / 服薬： あり・なし 〕
3. 従たる医療機関②/服薬の有無 〔医療機関名： / 服薬： あり・なし 〕
4. 訪問看護、訪問リハビリ等 〔事業所名： 〕
5. かかっている医療機関はない

問6 災害時の避難に関する質問にお答えください

(1) 災害時の避難計画を立てているか教えてください

1. 立てている	2. 立てていない	3. わからない
----------	-----------	----------

(2) 避難場所として想定している場所はどこですか (複数回答可)

1. 地域の避難所	5. 友人の家	9. その他 []
2. 福祉避難所	6. ホテルなどの宿泊施設	10. どこに避難するべきか分からない
3. 自宅	7. 医療機関	
4. 親戚の家	8. 自家用車の車内	

(3) 緊急時、医療機器用の電源の必要性について教えてください

1. 電源が必要な医療機器はない。
2. 電源が必要な医療機器がある。 ⇒ 種類 ()、バッテリー持続時間 () コンセント数 () 口、() ボルト

(4) 災害時に避難するにあたり不安なことは何か教えてください (複数回答可)

1. 移動手段がないこと
2. 災害発生時に手伝ってもらえる人手が不足していること (不足人数:) 人
3. 避難所に行くと他の人に迷惑をかけること
4. 何を準備したらよいか分からないこと
5. 避難所に電源が確保されているか分からないこと
6. 福祉避難所の情報がないこと
7. 本人の体調が悪くなること
8. 避難のタイミングが分からないこと
9. その他 []

問7 将来、希望する生活の場について教えてください

(1) 現在の主な生活の場所について教えてください

1. 自宅	2. アパート・マンション等	3. グループホーム	4. 施設	5. 病院
-------	----------------	------------	-------	-------

(2) 将来希望する生活の場所について教えてください

※児童の方は成人以降の生活の場について、成人の方は10年後程度を想定して回答してください

1. 自宅	2. アパート・マンション等	3. グループホーム	4. 施設
-------	----------------	------------	-------

問8 障害福祉サービスについておたずねします

(1) 現在、障害福祉サービスを利用しているか教えてください

1. 利用している	2. 利用していない	3. わからない
⇒ (上記で1の方におたずねします。) 担当の相談支援事業所名を教えてください ア. 事業所名 () イ. 相談支援事業所はない ウ. わからない		

(2) 今後、希望する生活の場で暮らす上で利用を見込むものを教えてください (複数回答可)

1. 居宅介護 (ヘルパー) など、自宅に入ってもらう支援
2. 短期入所、日中一時支援など、一時的な預かり支援
3. 生活介護、放課後等デイサービス、児童発達支援など、日中に通所する支援
4. 施設入所・療養介護など施設での生活の場
5. グループホームなど地域での生活の場
6. 福祉車両などでの移動の支援
7. 通院や旅行などに同行する支援
8. その他 []
9. 特になし

問9 本調査についてのお考え、または災害時等の対応で御要望がありましたら、下記にお書きください

----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- ----- -----
--

質問は以上です。御協力ありがとうございました。

事務局使用欄:
